

パパの育児参画、はじめの一步!

「ぎふ共育都市プロジェクト」イベントレポート

共育・女性活躍企業募集

令和元年度新設

ぎふ共育・女性活躍企業 認定制度のお知らせ

岐阜市では、企業による子育て支援や女性活躍の機運を高め、社会全体で男性の育児参画や女性活躍を推進するため、男性の主体的な育児参画を推進する取り組みや、女性がいきいきと活躍できる取り組みを積極的に進めている企業を、「ぎふ共育・女性活躍企業」として認定します。

ぎふ共育・女性活躍企業に
2部門を設けます

同時認定
も可

共育企業部門

男性の主体的な育児参画を
推進する取り組みを行う企業

女性活躍企業部門

女性が個性と能力を発揮し
社会で活躍できる
取り組みを行う企業

対象

岐阜市内に事業所を有し、常時雇用する
労働者を有する事業者(個人事業主を含む)

ぎふ共育・
女性活躍企業
認定の
メリット!

- 認定証の交付
- 認定記念グッズの提供
- 名刺や企業HPへの名称及び認定マークの使用
- ハローワークの求人票への表示
- 岐阜市による企業PR支援
- 金融機関による金利優遇

応募期間 令和元年 10月15日(火)~12月27日(金)

同時募集 「岐阜市男女共同参画優良事業者」表彰

認定を受けることが見込まれる事業者の中から、
特に優れた取り組みを行っている事業者を、
「岐阜市男女共同参画優良事業者」として表彰します!

応募基準
など詳細は
こちら



参加者の声「アレママ」編

子育てに対して不安がありましたが、話を聞いて不安が少なくなりました。

ここで教わったことを活かして、育児に参加していきたいです。
子どもが生まれたら、早く帰宅する日をつくろうと思いました。

参加者の声「アレママ」編

本格的なヨガで体を動かしてよかった。

少しずつでも毎日の生活に取り入れていきたいです。

KOTO TRIP

[父と子の絆旅行記]

レポート

参加者の声

最初は不安だったけど、子どもとたくさん話すことができて絆が深まりました。

今後、積極的に育児に関わっていこうと思えました。

子ども2人でのバス旅行は、なかなかない機会。また参加したいです。

パパと一緒に
パードコールを
作ったよ!



「KOTO TRIP」は、パパと子どもだけで岐阜県内の魅力的なスポットを訪れ、父子の絆を深める日帰り旅行です。8月20日(火)に開催された第1回は、郡上市にある清流長良川あゆパークを舞台に、約40名の父子が参加しました。

あゆパークでは、まず子どもたちが鮎のつかみ取りに挑戦!取った鮎は、親子で串を刺して塩焼きにして味わいました。

お昼ご飯には、親子でカレーライスを作ります。慣れない手つきで野菜を切ったり、飯ごうで米を研いだり、パパも子どもたちも貴重な体験だったようで、共同作業で作ったカレーライスは、全員が完食していました。

親子のお出かけで
育児の楽しさを実感

その後は、鳥を呼ぶパードコールを木材で作るワークショップ。子どもたちは、パパと好きな色でペインティングをするなど、楽しい時間を過ごしました。

親子で慣れない
包丁にドキドキ!



鮎の塩焼き、
おいしいね!

楽しい「父子旅行ツアー」を今後も開催します!!

- | | | | |
|-----|-----------|-------------------------------|--------------------------|
| 第4弾 | 11月17日(日) | かみいづ緑の村公園
(大垣市上石津町) | 10/15より
募集開始
定員20組 |
| 第5弾 | 2月中旬 | 岐阜かがみがはら航空宇宙博物館
(各務原市下切町) | |
| 第6弾 | 3月初旬 | ヤマザキマザック工作機械博物館
(美濃加茂市前平町) | |

※旅行の日程や行き先は変更となる場合があります。



パパ大学 ~子育て応援講座~

パパ講座

先輩パパが育児の心得を伝授

今回、プレパパの講座で講師を務めたのは、現在4人の男の子を育てるNPO法人フアザリング・ジャパン理事の横井寿史さんと、同じく1男2女を子育て中で当日も子連れで参加した橋本淳邦さん。参加したプレパパは、まず2人の経験談を聞き、育児に参画しようと思った理由

や子育てをする中で感じたことなどに、耳を傾けました。

「どんな家族に成長したいかは、家族で考えることが必要」と語る橋本さん。そのためには日常のコミュニケーションが大切とし、パパは一日でも多く家族で夕飯を食べ、家族の会話を増やすように努めてほしいと呼びかけました。

パパ座談会

秘めたる不安を仲間と共有

パパ講座の後半は、講師2人と参加者が本音で話す座談会。自己紹介の後、出産を前に抱えている育児の不安や疑問を出し合い、交流を深めました。

パパからは、「今は仕事から帰る時間が遅く、育児ができるか心配」「趣味を続けたいが、子どもが生まれたら時間を確保で

きなさそう」「家事も積極的に参加したいが、何をしたらいいかわからない」などの声が挙がり、講師の2人は「早い帰宅や育児取得も勇気を出して踏み出せば、周りの理解も深まるはず。できない理由よりもできる手段を考えて、夫婦で方法を話し合っ」とエールを送りました。

ママ講座

マタニティ・ヨガでリラックス

パパたちが講座を受けている間、ママはマタニティ・ヨガにチャレンジ!

岐阜市内でヨガスタジオを運営する講師の高井理永さんは、

「ヨガは口角を上げることが大切」と話し、ママの笑顔を引き出すことをテーマに自宅でもできるヨガをレクチャーしました。お腹にいる赤ちゃんとうつたりとした時間を過ごしたママたちは、心身ともにリフレッシュした様子でした。



第3講座「パパと遊ぼう」

日時 10月26日、11月9日、30日(土) 14:00~16:00

対象 1~2歳児を持つパパ、パートナー

●主な内容/ わが子に上手に撮る写真術や読み聞かせ術を学ぶほか、クラシックコンサート鑑賞を体験します。パートナー向けには時短メイク術や紅茶教室を体験します。

第4講座「パパと過ごそう」

日時 11月9日、16日、30日(土) 10:00~12:00

対象 3~5歳児を持つパパ、パートナー

●主な内容/ 読み聞かせ術を学ぶほか、FC岐阜ホーム最終戦見学やクラシックコンサート鑑賞を体験します。パートナー向けには紅茶教室などを体験します。

詳細・
応募は
こちら



パパの家事・育児

ワンポイントレッスン

パパが子どもと一緒に遊びに行くのも、立派な育児。子どもと関わる時間が増えるほど、「パパだと泣いてしまう」ということもなくなります。

今回、パパ大学の講師を務めた横井寿史さんと、子どもが3歳になったらパパと2人での旅を勧めています。まずは公園デビューからスタートし、慣れてきたらぜひ父子旅行にチャレンジしてください。

